



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社

コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 西村 武

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー

(氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,718	2.4	91	107.6	87	116.2	57	75.6
27年3月期第2四半期	1,677	4.1	44	△48.4	40	△48.8	32	△51.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	3.90	—
27年3月期第2四半期	2.22	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
28年3月期第2四半期	3,502		1,196		34.2		81.85	
27年3月期	3,505		1,137		32.5		77.81	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 1,196百万円 27年3月期 1,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,464	0.6	167	14.3	150	0.9	100	△21.0	6.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	14,672,333 株	27年3月期	14,672,333 株
28年3月期2Q	50,049 株	27年3月期	48,711 株
28年3月期2Q	14,623,281 株	27年3月期2Q	14,625,531 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による金融緩和策などの経済政策の効果や、円安による輸出関連企業の業績向上、株価の堅調な推移などを背景に緩やかな景気回復基調が続いていると見られました。一方、世界経済においては中国や新興国の景気減速、ユーロ経済圏の混迷など景気停滞の懸念もありましたが、米国の経済が堅調に推移し、先行きに下振れリスクはあるものの総じて回復基調で推移しました。

このような状況下にあつて当社は、市場の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、工場の生産性を高める取り組みを継続してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は1,718百万円（前年同四半期比2.4%増）となり、営業利益91百万円（前年同四半期比107.6%増）、経常利益87百万円（前年同四半期比116.2%増）、四半期純利益57百万円（前年同四半期比75.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①チェーン事業

国内では、運搬機械業界や搬送機械業界向けが好調に推移しましたが、工作機械業界や繊維機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、北米向けが大きく増加しました。これらの結果、売上高は1,560百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は154百万円（前年同四半期比46.0%増）となりました。

②金属射出成形事業

医療機器分野を中心に受注拡大に努めました。その結果、売上高は137百万円（前年同四半期比16.7%増）、営業利益は23百万円（前年同四半期比25.2%増）となりました。

③その他事業

その他事業の売上高は20百万円（前年同四半期は20百万円）、営業利益は15百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は3,502百万円で、前事業年度末に比べて2百万円減少しました。これは、前事業年度末と比べ、現金及び預金が15百万円、売上債権が47百万円、たな卸資産が11百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,303百万円と77百万円減少したこと、また、有形固定資産が73百万円増加したこと等により、固定資産が1,199百万円と74百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は2,305百万円で、前事業年度末と比べ61百万円減少しました。これは、前事業年度末と比べ仕入債務が87百万円減少し、未払法人税が16百万円、設備未払金（流動負債その他）が27百万円増加したことを主要因として、流動負債が1,483百万円と41百万円減少したこと、また社債が17百万円減少したこと等により、固定負債が822百万円と19百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は1,196百万円で、前事業年度末と比べ59百万円増加しました。主要因は、四半期純利益57百万円の計上によるものです。

これらの結果、自己資本比率は34.2%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想との間に差異が生じております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成28年3月期通期の業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	419,125	403,135
受取手形	701,988	668,450
売掛金	485,651	471,497
有価証券	5,468	5,469
商品及び製品	175,881	190,899
仕掛品	327,715	314,991
原材料及び貯蔵品	246,540	232,997
その他	20,443	17,997
貸倒引当金	△2,200	△2,200
流動資産合計	2,380,615	2,303,239
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	194,794	189,074
機械及び装置（純額）	284,233	336,322
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	27,154	56,364
その他（純額）	22,440	20,017
有形固定資産合計	771,509	844,665
無形固定資産	28,791	25,052
投資その他の資産		
投資有価証券	205,274	209,396
その他	119,844	121,112
貸倒引当金	△800	△784
投資その他の資産合計	324,319	329,724
固定資産合計	1,124,620	1,199,442
資産合計	3,505,235	3,502,681

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	520,032	456,754
買掛金	173,566	149,492
短期借入金	616,836	611,236
未払法人税等	17,395	34,145
賞与引当金	29,973	38,769
その他	167,321	192,987
流動負債合計	1,525,125	1,483,385
固定負債		
社債	99,600	82,300
長期借入金	437,788	432,969
退職給付引当金	230,168	233,492
役員退職慰労引当金	38,620	38,620
その他	36,095	35,046
固定負債合計	842,272	822,430
負債合計	2,367,398	2,305,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△157,429	△100,346
自己株式	△5,134	△5,320
株主資本合計	1,072,615	1,129,513
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65,221	67,352
評価・換算差額等合計	65,221	67,352
純資産合計	1,137,837	1,196,866
負債純資産合計	3,505,235	3,502,681

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,677,980	1,718,831
売上原価	1,389,524	1,375,112
売上総利益	288,456	343,719
販売費及び一般管理費	244,218	251,885
営業利益	44,238	91,833
営業外収益		
受取利息	86	63
受取配当金	2,495	2,752
保険解約返戻金	4,352	2,044
その他	3,117	2,249
営業外収益合計	10,052	7,110
営業外費用		
支払利息	10,243	8,487
売上割引	2,710	2,551
その他	1,047	816
営業外費用合計	14,001	11,855
経常利益	40,288	87,087
特別損失		
固定資産廃棄損	33	259
特別損失合計	33	259
税引前四半期純利益	40,255	86,828
法人税、住民税及び事業税	7,745	29,744
法人税等合計	7,745	29,744
四半期純利益	32,510	57,083

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	40,255	86,828
減価償却費	50,722	54,926
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	60	△15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,416	8,796
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,050	3,324
受取利息及び受取配当金	△2,581	△2,816
支払利息	10,243	8,487
為替差損益 (△は益)	64	148
固定資産廃棄損	33	259
売上債権の増減額 (△は増加)	4,095	47,691
たな卸資産の増減額 (△は増加)	10,442	11,249
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,805	△87,353
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20,103	△18,553
長期前払費用の増減額 (△は増加)	586	586
その他	1,375	2,953
小計	126,062	116,512
利息及び配当金の受取額	2,581	2,816
利息の支払額	△10,119	△8,463
法人税等の支払額	△9,416	△14,079
営業活動によるキャッシュ・フロー	109,108	96,785
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△91,636	△82,316
有形固定資産の除却による支出	—	△259
投資有価証券の取得による支出	△783	△783
貸付けによる支出	△1,600	—
貸付金の回収による収入	2,317	1,802
定期預金の預入による支出	△80,000	△80,000
定期預金の払戻による収入	80,000	80,000
その他	4,559	△434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,142	△81,992
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△24,000	△24,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△111,422	△86,418
社債の償還による支出	△17,300	△17,300
自己株式の取得による支出	△136	△185
割賦債務の返済による支出	△2,730	△2,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155,589	△30,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	△64	△148
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△133,687	△15,989
現金及び現金同等物の期首残高	303,961	249,125
現金及び現金同等物の四半期末残高	170,273	233,135

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,539,609	118,132	1,657,742	20,238	1,677,980	—	1,677,980
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,539,609	118,132	1,657,742	20,238	1,677,980	—	1,677,980
セグメント利益	105,677	18,754	124,431	15,302	139,733	△95,495	44,238

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
 帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,560,749	137,843	1,698,592	20,238	1,718,831	—	1,718,831
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,560,749	137,843	1,698,592	20,238	1,718,831	—	1,718,831
セグメント利益	154,328	23,475	177,803	15,391	193,194	△101,361	91,833

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
 帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。